

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、14日と同様に、米経済指標の悪化を受けドル売りレアル買いの動きが先行し、引けにかけてレアル高で推移。3.02台後半で取引を終えた。公表された米3月鉱工業生産指数は前月比0.6%減と、3月小売売上高に続いて市場予想を大幅に下回った。米利上げ観測の後退が、3月以降急速に進行したレアル売りトレンドを抑制しており、足許では方向感のない時間帯が続いている。また、昨日開催された欧州中央銀行(ECB)理事会において、ドラギ総裁が量的緩和(QE)プログラム縮小観測を打ち消したこと、レアルを含む新興国通貨をサポートしたと見られる。ECBは3月9日、少なくとも2016年9月まで月600億ユーロの証券を購入するQEプログラムを始動した。ドラギ総裁は金利据え置き決定後の会見において、「我々が導入した金融政策措置が奏功していることを示す明白な証拠がある」と言明。「資産購入は2016年9月末まで継続することになっており、インフレ動向に意識を集中させる」と明言し、「QEプログラムの出口政策の可能性に注目が集まっていることに非常に驚いている」と述べた。

ボベスパ株式指数は前日比1.8%高へ急伸し、4ヶ月ぶりの高値を付けた。中銀が公表した2月経済活動指数が前月比0.36%増と市場予想を大きく上回ったことが好感された模様。原油価格を中心に商品相場が堅調な動きを示したこと、資源関連株を押し上げた。特にペトロプラス株は前日比6.7%高まで上昇。同社は遅延している監査済決算報告書を4月22日の取締役会後に公表する予定。

マーケットデータ

Indicator	Unit	4月14日	4月15日	前日比	3月13日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	38,98	39,33	+0,35	37,36	+1,97
USD / BRL Spot	BRL	3,0633	3,0287	-0,0346	3,2487	-0,2200
USD / JPY Spot	JPY	119,40	119,14	-0,26	121,40	-2,26
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	53.982	54.919	+937	48.596	+6.323
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	236,8	233,0	-3,8	302,4	-69,4
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,49	12,49	+0,00	13,40	-0,91
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,25	13,17	-0,08	13,92	-0,75
3 Months US Dollar Libor	%	0,276	0,276	+0,000	0,271	+0,005
CRB Index (国際商品指数)	Index	219,0	223,6	+4,6	210,7	+12,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

